

農林水産団体からの情報収集・分析結果概要

農業

- 米の白未熟粒や柑橘類の果皮障害、ブドウの着色不良、家畜の生産性低下等が発生しており、一部を除き気温上昇等、気候変動影響によることを確認
- 適応策として、高温耐性品種の導入や施肥管理、施設管理等が必要

	主な影響とその要因 (●:科学的妥当性が確認できたもの、▲できなかったもの)	取り組むべき適応策
米	白未熟粒の発生(気温上昇・日照不足)●	高温耐性品種の導入、作期移動
麦	生育不良(降水量増加)●	施肥時期の変更、排水対策
トマト きゅうり	病害虫の発生(気温上昇・多雨)●	防除、温湿度等管理(施設栽培)
柑橘類	果皮障害(気温上昇・多雨)●	薬剤による成長調整、品種転換
キウイ フルーツ	病害虫の発生(気温上昇・多雨)●	防除
ブドウ	着色不良・着色遅延(気温上昇)● 未開花症状▲	黄緑色品種の導入
牛	繁殖成績・生産性低下(気温上昇・多湿)●	飼育施設の環境改善、栄養条件の改良
豚	増体・肉質低下(気温上昇・多湿)●	//
鶏	へい死・産卵率低下(気温上昇)●	//